

日本初！24時間スマホゲームをプレイし続け、 不具合を見つけたら知らせてくれる監視サービス誕生。

～東京ゲームショーでご取材いただけます（9月12日・13日）～

株式会社ビヨンド（大阪市浪速区／横浜市中区）は、スマホのゲームアプリを、人に成り代わって24時間プレイし続け、何らかの不具合が発生した際に、いち早く管理者にお知らせする、エラー監視サービス「Appmill for GAME（アプミルフォー ゲーム）」を、10月初旬から提供開始いたします。

■「スマホゲームが動かない！」をいち早く察知。 運営元へと素早くお知らせします

スマホゲームの開発・運営会社にとって、トラブルでゲームが動かないということは死活問題となります。とはいえ24時間、ゲームがきちんと稼働しているかどうかを人が付きっきりで監視することは、とうてい現実的ではありません。

そこでビヨンドでは、あたかもユーザーがゲームをプレイしているような操作を、コンピューターがシナリオに沿って自動的にを行い、スマホ上でゲームを24時間プレイし続け、何らかの不具合が発生した場合に、アラートを通知するサービスを構築しました。

万一不具合が発生した際には、24時間365日、弊社のセンターに常駐しているエンジニアが目視でゲームアプリの動作確認も行い、問題箇所を調査・報告します。

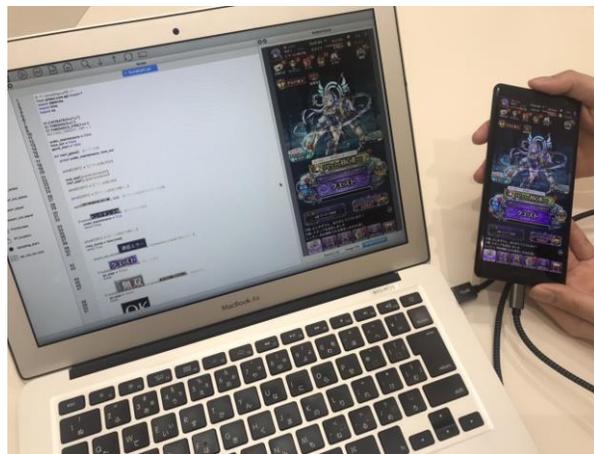
■導入は最短1週間。人と比べたコストは約10分の1に

このエラー監視サービス「Appmill for GAME（アプミルフォー ゲーム）」の導入にかかる日数は、ゲームのシナリオ作成など、最短約1週間。導入後の運用費用は月額15万円～となっており、人が24時間365日、1日3交代制でゲームをプレイして監視した場合と比べて、およそ10分の1のコストとなっております。

このサービスについて、幕張メッセで9月12日・13日（ビジネスデイ）に開催される「東京ゲームショー」の会場でデモをご覧になれます。「東京ゲームショー」でのご取材を行っていただける場合、弊社にお問い合わせいただくとともに、「東京ゲームショー」ホームページ内の「報道関係者の方へ」のところからプレス登録を行っていただけますようお願いいたします。

■株式会社ビヨンドについて

株式会社ビヨンド（<https://beyondjapan.com/>）は、2007年4月に設立した、サーバーの構築・運用管理、Webシステム開発、Webサービスを手がける会社です。24時間365日のサーバー監視サービスで培った運営ノウハウがウリです。今回の「Appmill for GAME」は、初年度に30件、2年目で100件、3年目で300件の累積導入を目指します。



ゲーム提供：黒騎士と白の魔王 ©マイネット

